

越原学園 名古屋葵大学

令和7年度 第3回

2025

9/20
(土)

10時～11時30分
9時30分より受付開始

卒後教育研究会講演会

糖尿病と食事因子

ー コーヒーの糖尿病抑制作用について ー

講師：堀尾 文彦 氏

名古屋葵大学 生活環境学部 生活環境学科 元教授

日本人の糖尿病患者の90%以上は2型糖尿病です。2型糖尿病の発症は、遺伝因子（糖尿病を引き起こす遺伝子）と環境因子（食事や運動など）の両者によって支配されており、血糖値を下げるホルモンであるインスリンの分泌不全とインスリンの作用不全（インスリン抵抗性）とが複雑に絡み合うことによって発症します。

2型糖尿病の発症を抑える食事因子を見出すことは現代の食生活において強く求められており、今回はコーヒーに着目しました。モデルマウスを用いて研究を進めた結果、コーヒーの摂取は高血糖の発症を顕著に抑制したのです。そしてこの効果は、コーヒーの摂取がインスリン抵抗性を改善する（インスリンがよく効くようになる）ことによって起こることが明らかとなりました。

場 所 ： 名古屋葵大学 本館204講義室

参加費 ： 無料

申込期限： 令和7年9月17日（水）

申込連絡： 名古屋葵大学 同窓会春光

TEL：(052)851-2533 FAX：(052)851-5233

E-mail：shunkou@nagoya-aoi.ac.jp